

おがさ版

【発行者】小笠ろっあ協会

Vol.002
2006年
7月号

第54回全国ろうあ者大会

静岡県聴覚障害者協会の最大イベントである全国ろうあ者大会が六月十一日に幕を閉じました。実行委員ならびに要員ボランティアの方、お疲れ様でした。大会の様子をご覧ください。



共催行事 研修会ニ大東

手話サークル太陽の会と小笠ろっあ協会の共催行事、研修会が大東で行われます。みなさん予定を入れてください。

日時 二〇〇六年 八月 二七日

※詳細については後日配布される案内ビラをご覧ください。

共催行事 小運動会ニ菊川

上記と同じく、共催行事の紹介です。スポーツの秋！といえば、小運動会。今年もどのチームが優勝するのでしょうか？楽しみです。

日時 二〇〇六年 九月 一七日

※詳細については後日配布予定の案内ビラをご覧ください。

青年部のBBQ交流会

青年部より耳寄り情報です。青年部だけでなくみなさんと交流を深めようと、バーベキュー交流会を企画しています。奮って参加し、若者のエキスを吸い取ってみては・・・？

日時 二〇〇六年 八月 六日

場所 吉田港(御前崎のちよいい向こう) 会場 男一五〇〇円、女一〇〇〇円

総務部からのお礼

今年も「青い郵便葉書」を5部頂きました。みなさまの温かい協力をありがとうございました。行事案内の郵送に使用させていただきます。(総務部 杉田)



手話110番気をつけよう

最近巷で福祉・介護機器販売会社で手話のできる職員が高利子の話を持ち込み、騙される被害者が増加している。特に高齢者には要注意を！近くのろうあ者にも注意を呼びかけてください。

手話で勧誘、2億円返す
聴覚障害者30人被害
福祉会社社長を告訴へ

静岡新聞より

伊東雋祐氏の追悼番組

手話通訳問題研究会の名譽運営委員長の伊東雋祐氏が、薬石の効なく、六月九日朝五時十分にお亡くなりになりました。一九七四年には、仲間とともに全国手話通訳問題研究会を設立。手話通訳の充実のために尽力してきました。また二〇〇一年には掛川市にて「共に生きる手話サークル」を講演していただきました。

小笠ろうあ協会理事は謹んでご冥福をお祈りします。

なお、伊東氏を偲び、CS放送「目で聴くテレビ」にて伊東雋祐氏の追悼番組が放送されました。見たい方はたかぎまで問い合わせください。

聴覚障害者教養講座

七月二日、菊川市町部地区センターにて聴覚障害者教養講座が行われました。今回からサークル会員も呼びかけたところ、多くの参加者がありました。



テーマは「昔の手話と今の手話の違い」。藤原基時さんを中心にみんなで今と昔の手話を表現しました。



講演する藤原基時さん



「季刊MIMI」の紹介

季刊MIMIを知っていますか？

1冊 750円
 年間(4冊) 3000円

季刊とは季節と同じく、1年間に4冊発行されます。内容は実に幅広く、ろう者の生活や世界の情勢、通訳問題などが取り上げられています。まんがも連載しており、楽しめる内容になっています。

ぜひみなさんに読んでもらえたら・・・。

【編集後記】

全国ろうあ者大会が終わり、さあ充電時期だ！と喜んでいる暇はありません・・・。カウ希望者は個人で問い合わせくださいませ(笑)。

★きたかわ&たかぎ
 E-Mail yasuki@ai1.wbs.ne.jp